

切断加工厚 Max130mm

SRPII

- ・標準装備で切断加工厚 Max130mm
- ・剛性に優れたフレーム
- ・あらゆるサイズに対応した多段式押さえ
- ・使いやすいタッチ式パネルで簡単制御
- ・高速切断が可能な切断ユニット



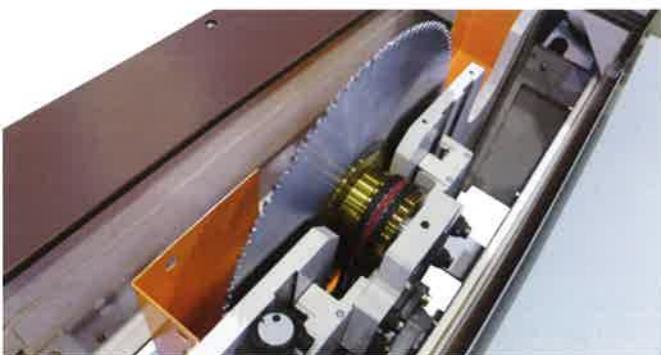
鋸台ユニット

切断加工厚 Max130mm

LM+ラック&ピニオン仕様、MAX.50m/minの高速切断で生産量UP!!
刃口部下部のフレームにリブを配備するで、使用を重ねることによる刃口段差、それによるワークの移動不備などを軽減し、切断面の精度を永きに渡り持続します。

オプション装備で毛引き軸の取付も可能。

※ 可能切断厚は加工材質によりかわります。



ラック&ピニオン式駆動

高精度な切断加工を持続させるために鋸台走行には精度で定評のあるラック&ピニオン式駆動、走行レールにはLMガイドを採用、安定した高精度走行を実現!!



多分割式材料押さえ装置

あらゆるサイズの原板に対応!

多分割式材料押さえ装置前後に配置、端切り時の集塵効率UP!!



※撮影の為、安全シャッターを上げています。

シナック3500

“タッチパネル式の簡単制御”

液晶画面に見やすく表示され、手順に従い操作するだけで簡単に切断加工作業ができます。また、『簡単入力モード』により切断プログラムをらくらく入力操作できます。



オプション装備

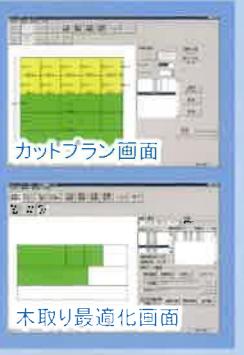
ランニングソーの全自動運転が可能

歩留まり優先、切断効率優先などのプランを選択できる最適化切断寸法計算ソフトを完備し、多様なニーズに対応いたします。



シミュレーション機能

ランニングソーのカットの運転順序を予め画面上のアニメーション(動画)にて確認ができます。カットに掛かる時間も計算しますので見積書にも利用できます。



最適化切断寸法計算ソフト

決められた素材に対する製品の最適化切断寸法を決定することができます。

※追加オプションで液晶をタッチパネル仕様にできます。

自動定規送り装置

定規送りに、サーボモータを使用しラック&ピニオン方式により定規移動の速度は標準で50m/min(LM仕様で80m/min)で高精度な移動制御が可能になりました。この方式により従来の方法では限界がありました定規移動に高精度な移動制御が可能となりました。



※LMレールは、オプションです。

高剛性フレーム

高剛性フレーム採用で一層の切断刃の向上を可能にしました。切断時に振動を最小限に抑えることが可能となりより端麗な切断刃を維持することが可能になりました。



チャッキング装置

チャッキング装置によりワークのクランプを確実に行い正確で安心できる精度が確保できます。上下爪式ロックタイプで重ね切り可能です。残寸0まで切断可能でムダの無い加工が出来ます。また、オプションでチャック間アルミ板定規を取り付ることによって幅の狭いワークを縦列に配置し他材料に対しても切断の効率をアップすることができます。



※写真はオプションのアルミ板を装備しています。

この他にも多数のオプション装備を揃えています。
お気軽にご相談ください。